

【4月5日】米国で活躍するラトビア人音楽家

(2012/04/05 木曜日 12:07:58 JST) - 投稿者 webmaster - 最終更新日 (2012/04/12 木曜日 15:07:28 JST)

以下は当協会会員の菊池康則氏（日本ガルータ協会代表）から寄せられた情報です。米国で活躍するラトビア人音楽家情報 こんにちは。日本ガルータ協会（ゼメネ音楽企画）の菊地です。大変ご無沙汰しております。昨年はラトビアの友人たちと幾度かメールでやりとりをするなか、日本・ラトビア両国が直面している困難な状況についての話を中心となりました。最近はまだにわかにラトビア音楽への情熱が湧きかえり、皆様にもお知らせしたい情報をいくつかご紹介したく、久々のご案内メールを発信させていただきました。いずれも、米国で活躍するラトビア人音楽家の方たちのソフト情報です。 1．ブルノ・スクルテのオペラ「ヴィルカチーの女相続人」DVD発売（AMAZON.CO.JPで予約受付中です）Bruno Skulte - Heiress of Vilkači (Vilkači mantiniece), Opera (DVD) http://www.amazon.co.jp/Heiress-Vilkači-DVD-Import-Skulte/dp/B007ETEOCK/ref=sr_1_1?s=dvd&ie=UTF8&qid=1332642112&sr=1-1? 米国Albany Recordsより4月中旬ごろ発売予定の、ラトビアの歌心満載の魅力的なオペラのDVDです。指揮者アンドレイス・ヤンソンスはニューヨークのラトビア合唱団の指揮者で、未完成だった本作の完成に取り組み、ラトビア本国での公演を実現しました。音楽アカデミーの友人エドムンツ・ミックスがこのオペラの撮影・編集を担当しており、こだわりの美しい映像も魅力的です。作曲者スクルテ(1905-1976)はガルータの同時代人で、大戦後ニューヨークに移住して同地に没した人です。*このDVDはリージョンコード1となっていますのでご注意ください。日本のプレーヤーで再生できない場合があります（*なおCDは同じくAlbanyから数年前に発売されています（下記のサイトで試聴可能です）。http://www.amazon.co.jp/The-Heiress-of-Vilkači/dp/B0042Y3QGU/ref=sr_shvl_album_1?ie=UTF8&qid=1332667798&sr=301-1（追）スクルテのDVDを先日いち早く米国の関係者から拝受し、自宅のプレーヤーにかけてみましたところ、問題なく再生できました。プレーヤーの機種は東芝REGZAです。日本の機種でも比較的最近製造されたものはリージョン1のディスクも再生できるようになっているのかも知れません。また、DVDに収録されているのは昨年6月にリガで行われた舞台初演の模様で、先にCDでリリースされた録音とは異なるキャストです。 2．イロナ・クディニャ「オン・ザ・ブリッジ」～ラトビア・フルート作品集（CD）Ilona Kudina - On the Bridge (mp3 download, or CD)<http://www.cdbaby.com/cd/kudina?> ニューヨーク～ボストンを中心に活躍するラトビア人フルーティスト、イロナ・クディニャの自主制作録音です。美しいメロディーで知られるヤーニス・メディンシュから現代曲作家のイマンツ・メジャラウプスまで、11人の作曲家の興味深い作品を紹介しています。私はMP3データを購入して聴いていますが、録音もいいです。*AMAZON.CO.JPからも購入できます。 3．ジュリア「ゴースト・ライト」（CD）JULIA - Ghost Light (CD, or mp3 download)<http://www.cdbaby.com/cd/meitene?> ロサンゼルス在住のラトビア人ポップスシンガー、ジュリアさん（本名ユリア・プロストニェクス Julia Plostnieks）の自主制作盤もご紹介したいと思います。このアルバムでは4曲のラトビア語のタイトルのほか、英語・フランス語の歌も鮮やかに歌いこなしています。たまにはポップスも、という方に大変お勧めしたい一枚です。彼女のmyspaceをご覧ください(<http://www.myspace.com/julialiga>)。以上です。2と3は各サイトで試聴ができます。